

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表：R7年3月26日

事業所名 児童発達支援事業所とことこ 保護者等数(児童数) 19名 回収数 15 割合 79%

	チェック項目	評価			ご意見	ご意見を踏まえた対応	
		はい	どちらとも いえない	いいえ			わからない
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	15				室内も広く、園庭ではブランコ、砂場、に皆で走り回れるスペースが充分にあり、体を動かして活動できる。	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	15				子どもに対して先生の人数が充分で細やかに見てもらえている。	
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	15				下駄箱や棚等にわかりやすいマークがついていてわかりやすい。絵カードなどを使って工夫されている。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	15				古民家なので家で過ごすような安心感がある。きれいに清掃されていて居心地がよい。	
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	15				保護者のニーズを十分に聞いた上で、作成されている。子どもの事業所、家、園での様子を踏まえて作成されている。	
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	13			2	様々な項目ごとに細分化された支援内容を提示されている。	支援計画案のお伝えの時に丁寧な説明を行っています。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	15				一つ一つの課題に対して本当に丁寧に見てもらっている。	
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	15				子どものやりたい事、興味のある事にじっくり楽しく対応してもらっている。	
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	9	2		4	同じ法人内の子たちと交流できて嬉しい。	定期的に交流できる機会を設けていきます。
保護者へ	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15				契約の時に丁寧な説明があった。	
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	13				モニタリング時に支援内容について、毎回丁寧な説明があり、わかりやすい。	
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	12	1		2	どのように接したらよいか一緒に考えてくれる。面談や連絡ノート等で接し方のアドバイスをもらっている。ペアレントトレーニングまでのご指導は頂いてないと感じる。	
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	15				連絡帳や送迎時に話すことができ、また困りごとに対しては一緒に対応期をを考えてくれる。	
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	15				他の事業所にはあまりない3か月に1度のモニタリングの際や、連絡帳でもわかりやすくアドバイスをくれる。	

の 説 明 等	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	12		2	1	保護者同士との交流会で、先輩お母さんに有益な情報をもらえたり、悩みを分かち合えたり、色々話を聞けてよい。	今後も定期的に保護者同士の集まりを行います。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	15				困った事に対してすぐに対応して下さり、具体的に家でもどのようにしたらいいかアドバイスももらっている。	
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15				話し方がいつも穏やかで、ゆっくりで、丁寧に伝えてもらい安心できる。	
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	14				SNSやお便りで活動の様子が良くわかる。お便りが分かりやすい内容で、文章も温かみがあってよい。	
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	14				写真閲覧方法など充分配慮されている。	個人情報の取扱いについて、丁寧な説明をしています。
非 常 時 等 の 対 応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	15				定期的な訓練をお知らせでもらっている。マニュアルが配布された。	
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	15				定期的に訓練がある。	
満 足 度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	15				スタッフやお友だちに会えることを楽しみにしている。	
	23	事業所の支援に満足しているか	15				日々子どもの成長を感じている。	

*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶことで、子どもが適切な行動を獲得することを目標としています。

